

休眠コロナ説明会（オンライン）Q&A

Q 同一の事業テーマで2団体以上の団体で提出するコンソーシアムについて詳しく教えてほしい。

A コンソーシアムの場合には、参画する団体のうち少なくとも1団体に申請内容に関する活動実績があり、実行団体として適切に業務を遂行できる団体であることを求める。また、規約や協定書などのルール作りし、代表者の名前で提出してください。

Q 既存の建物を壊す費用を算入してもよいか？100万円以上

A 壊して何に使うのか。そこで行う事業は誰のためにどのように使われ、地域がどう変わるのか。効果や成果がどう生まれるかを明確に記入してください。

Q 1期目不採択になった場合、1期目不採択の理由をお聞きし修正して再度申請することは可能か。不利になったりしないか。

A 修正することにさらに良い内容になると思うので、参考にさせていただき、申請してほしい。

Q 援助金は1年対応でしょうか、数年計画にしても良いか。

その場合、支援の金額を数年に分けて使ってよろしいでしょうか。

A 助成期間(実行団体の事業実施期間)は、1年間を超えないこと。

Q 区分経理実施体制の有無とありますが、区分経理とは何が必要なのでしょうか。

A 今回申請の該当事業と既存事業等別事業が会計上（口座も含め）全く別に経理されているということです。

Q こどもの居場所事業（不登校の子ども含む）を週1回開催。また、ソーシャルワーカーやカフェイベントでのなど実施しているが申請できるか。

A 現在実施している事業の継続ではなく、コロナウイルス感染防止対策をすることで事業が継続できるの資金であれば申請できる。例えば、広い場所で開催する。回数を増やすなどで資金が必要になる。助成金によってプラスになる部分を明確にする。

Q 任意団体運営者2名とボランティアで実施している。コロナ対策で回数を増やすには人件費確保しなくてはいけない。今回の助成金に充ててもよいか

A 上記と同じ (申請可能)

任意団体はガバナンス、コンプライアンス体制が弱いので、1年間で組織体制作りも含めて申請したらよいのでは。

Q 県内拠点の事務所で、オンライン学習会や健康体験のビデオを作り、世界に向けて情報提供をしたい。またマスクや医療者のガウンが必要場所へ資材を送ってあげたい。

A 本拠地が松本市にあること。県内から世界に発信はできる。

物品を送ることが主になってしまうと対象外。一部であればよい。

Q 居場所事業を実施しているが、地域の協議体から助成金をもらっている。同じような事業になってしまうが申請できるか。

A 行政からの資金、補てんする資金はNG

Q 収益事業はできるか。(参加者から参加費をもらう。)

できない。

A 別事業での収入を得ることであれば、区分整理を行う。

Q 1年間300万円の助成は金額が大きくて使いにくい。

支援の意図はわかるが、現場的にどう計画立てたらとおしやすいか

A 今まで実施してきたことの幅を広げる、掘り下げて使う。緊急助成なので、一般公募より使いやすい助成金である。今まで組んでこなかった人と組んで活動できることを望んでいる。

Q 1期受託して、別事業だったら2期目の応募可能か

A 応募可能